

第76回国民体育大会 三重県準備委員会

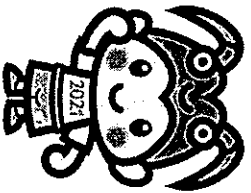
第7回 広報・県民運動専門委員会



三重とわか国体

第76回国民体育大会

ときめいて人 かがやいて未来 2021



とこまる

平成 29 年 7 月 11 日 (火)

三重県総合博物館

第76回国民体育大会三重県準備委員会 第7回 広報・県民運動専門委員会 資料目次

○ 次第

- (1) 第76回国民体育大会三重県準備委員会
第7回 広報・県民運動専門委員会 次第 …… P 1

○ 報告事項

- (1) 第76回国民体育大会三重県準備委員会
広報・県民運動専門委員会委員の変更 …… P 2
- (2) 第76回国民体育大会三重県準備委員会 開催準備経過 …… P 3
- (3) 三重とこわか国体の標章およびバスケット等の使用について …… P 8
- (4) 三重とこわか国体 広報活動の状況と今後の予定について …… P 9

○ 審議事項

- (1) 第76回国民体育大会イメージソング最優秀賞候補について (案) …… 別冊

○ その他

- (1) 第76回国民体育大会三重県準備委員会
広報・県民運動専門委員会 委員名簿 …… P 12

第76回国民体育大会三重県準備委員会 第7回 広報・県民運動専門委員会 次第

期日：平成 29 年 7 月 11 日 (火)

時間：14：00～15：00

会場：三重県総合博物館レクチャールーム

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

- (1) 第76回国民体育大会三重県準備委員会 広報・県民運動専門委員会委員の変更
- (2) 第76回国民体育大会三重県準備委員会 開催準備経過
- (3) 三重とこわか国体の標章およびバスケット等の使用について
- (4) 三重とこわか国体 広報活動の状況と今後の予定について

4 審議事項

- (1) 第76回国民体育大会イメージソング最優秀賞候補について (案)

5 閉 会

報告事項 (1)

第76回国民体育大会三重県準備委員会
広報・県民運動専門委員会委員の変更

平成 29 年 7 月 11 日現在

(敬称略)

選出区分	所属機関・団体・役職名	旧	新
福祉・障がい スポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	山口 和夫	松本 利治
		山賀 陸夫	黒田 浩二
マスコミ関係	日本放送協会津放送局 副局長 中日新聞三重総局 総局長	阿部 和久	石川 保典
		戦略企画部 広聴広報課長	井爪 宏明
県(行政)関係	雇用経済部 三重県営業本部担当課長	中山 恵里子	野口 慎次
		高部 典幸	

第76回国民体育大会三重県準備委員会 開催準備経過

年度	月	日	開催準備	主な内容
平成 23 年度	8	24	県体育協会からの要望	三重県体育協会から、平成33年の国民体育大会の開催について、知事、県教育長に対して、要望がなされました。
	9	1		同じく、県議会議長に対して、要望がなされました。
	9	14	県議会における招致表明	第3回定例会において、知事が平成33年の第76回国民体育大会について招致表明をしました。
平成 24 年度	10	18	県議会における決議	県議会において、「第76回国民体育大会の招致に関する決議」が決議されました。
	11	15	開催要望書の提出	開催招致表明等を受けて、県、県教育委員会、県体育協会の連名により、文部科学省、日本体育協会に開催要望書を提出しました。
	1	11	本県開催の内々定	日本体育協会・理事会において、平成33年第76回国民体育大会の本県開催が内々定されました。
平成 24 年度	8	31	三重県準備委員会設立総会、第1回総会の開催	三重県準備委員会が設立され、「開催基本方針」、「事業計画」、「収支予算」、「総会から常任委員会への委任事項」について審議し、決定しました。
			第1回常任委員会の開催	「会場地市町選定基本方針」、「県及び会場地市町の業務分担・経費負担基本方針」、「競技施設整備基本方針」、「競技役員等養成基本方針」、「広報基本方針」等について審議し、決定しました。
	10	15	第1回総務企画専門委員会の開催	「会場地の選定に向けた取組に係る基本的な考え方」について審議しました。
平成 25 年度	10	16	第1回施設専門委員会の開催	「競技施設基準」(案)について審議しました。
	10	19	第1回市町連絡調整会議、第1回競技団体連絡調整会議の開催	「会場地の選定に向けた取組に係る基本的な考え方」について説明し、市町、及び競技団体に対して、会場地選定の作業に着手するよう要請しました。
	2	25	第1回競技専門委員会の開催	「競技役員等編成基本方針」(案)、「競技役員等養成基本計画」(案)について審議しました。
平成 25 年度	5	17	第2回総務企画専門委員会の開催	「開催準備総合計画」(案)、「県及び会場地市町の業務分担・経費負担細目」(案)、「会場地市町一次選定候補」(案)について審議しました。
	5	29	第2回常任委員会の開催	「会場地市町一次選定」、「開催準備総合計画」、「県及び会場地市町の業務分担・経費負担細目」、「競技施設基準」等について審議し、決定しました。
	7	2	第2回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」について審議し、決定しました。

平成 26 年度	7	8	第2回市町連絡調整会議 の開催	「会場地市町一次選定」、「二次選定以降の進め方」、「中央競技団体正規視察の取組」等について説明しました。
			第2回競技団体連絡調整 会議の開催	「会場地市町一次選定」、「二次選定以降の進め方」、「中央競技団体正規視察の取組」、「競技役員編成・養成に関する基礎調査」等について説明しました。
			第1回広報・県民運動専 門委員会の開催	「広報基本計画」(案)、「効果的な広報活動」につ いて審議しました。
	3	14	第3回総務企画専門委員 会の開催	「会場地市町二次選定候補」(案)、「公開競技実施 基本方針」(案)について審議しました。
			第2回競技専門委員会の 開催	「競技運営基本方針」(案)について審議しました。
			第3回常任委員会の開催	「会場地市町第二次選定」、「公開競技実施基本方 針」、「競技運営基本方針」、「広報基本計画」につ いて審議し、決定しました。
	5	16	第3回市町連絡調整会議 の開催	「会場地市町第三次選定並びに第四次選定」、「公開 競技の実施」、「中央競技団体正規視察」等について 説明しました。
			第3回競技団体連絡調整 会議の開催	「会場地市町第三次選定並びに第四次選定」、「中央 競技団体正規視察」、「役員養成事業の実施」等につ いて説明しました。
			第3回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」 について審議し、決定しました。
	7	17	第3回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」 について審議し、決定しました。
	8	12	第4回市町連絡調整会議 の開催	「団体開催における施設整備補助制度」等について 説明しました。
9	10	第4回総務企画専門委員 会の開催	「会場地市町第三次選定候補」(案)、「公開競技会 場地市町第一次選定候補」(案)、「総合開・閉会式 会場地選定候補」(案)について審議しました。	
9	17	第4回常任委員会の開催	「会場地市町第三次選定」、「公開競技会場地市町第 一次選定」、「総合開・閉会式会場地選定」について 審議し、決定しました。	
1	20	第5回市町連絡調整会議 の開催	「中央競技団体正規視察」、「競技用具整備の概要」、 「団体開催における施設整備補助」等について説明 しました。	
		第4回競技団体連絡調整 会議の開催	「中央競技団体正規視察」、「競技用具整備の概要」 等について説明しました。	
		第2回広報・県民運動専 門委員会の開催	「県民運動基本方針」(案)、「愛称・スローガンの 制定」等について審議しました。	
3	13	第3回競技専門委員会の 開催	「競技用具整備基本方針」(案)、「競技用具整備要 項」(案)、「デモンストラーションスポーツ実施基 本方針」(案)について審議しました。	

	3	13	第5回総務企画専門委員会の開催	「開催基本構想策定の進め方について」(案)、「会場地市町第四次選定候補」(案)、「会場地市町における開催予定施設の変更について」(案)、「公開競技会場地市町第二次選定候補」(案)について審議しました。
	3	18	第5回常任委員会の開催	「開催基本構想策定の進め方」を報告し、「会場地市町第四次選定」、「公開競技会場地市町第二次選定」、「デモンストラティブスポーツ実施基本方針」、「県民運動基本方針」、「競技用具整備基本方針」、「常任委員会から専門委員会への付託事項および委任事項変更」等について審議し、決定しました。
平成 27 年度	4	27	第6回市町連絡調整会議の開催	「中央競技団体正規視察に向けた準備」、「開催基本構想策定」等について説明しました。
	5	14	第5回競技団体連絡調整会議の開催	「中央競技団体正規視察に向けた準備」、「競技役員等養成事業」等について説明しました。
	7	16	第6回総務企画専門委員会の開催	「会場地市町第五次選定候補」(案)、「公開競技会場地市町第三次選定候補」(案)、「開催基本構想(案)」について審議しました。
	7	16	第3回広報・県民運動専門委員会の開催	「 <u>県民運動基本計画</u> 」(案)、「 <u>愛称・スローガンの選定</u> 」(案)について審議しました。
	7	27	第6回常任委員会の開催	「マスケットキャラクターの募集」を報告し、「会場地市町第五次選定」、「公開競技会場地市町第三次選定」、「開催基本構想(案)」、「県民運動基本計画」、「愛称・スローガンの選定」について審議し、決定しました。
	7	27	第4回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」について審議し、決定しました。
	8	10	中央競技団体正規視察の開始(順次実施)	国民体育大会正式競技及び特別競技にかかる中央団体の正規視察を開始しました。
	12	15	第1回輸送・交通専門委員会の開催	「輸送・交通基本方針」(案)について審議しました。
	12	25	第1回警備・消防専門委員会の開催	「警備・消防防災基本方針」(案)について審議しました。
	1	19	第7回総務企画専門委員会の開催	「会場地市町第六次選定候補」(案)、「開催基本構想(最終案)」(案)について審議しました。

	19	第4回広報・県民運動専門委員会の開催	「マスケットキャラクターの選定」(案) について審議しました。	
	1	25	第7回常任委員会の開催	
平成 28 年度	5	10	第7回市町連絡調整会議及び第6回競技団体連絡調整会議の開催	「マスケットキャラクター愛称及び規定書体の募集、選定」、「デモンストラージュونسポーツの募集」を報告し、「会場地市町第六次選定」、「開催基本構想」、「マスケットキャラクターの選定」、「輸送・交通基本方針」、「警備・消防防災基本方針」等について審議し、決定しました。
	6	1	開催申請書の提出	「第76回国民体育大会の会期」、「マスケット展開形に関するデザイン確認依頼」、「施設及び競技用具に関する調査」等について説明しました。
	7	20	本県開催の内定	県体育協会会長、県知事、県教育委員会の連名により、日本体育協会、文部科学省に開催申請書を提出しました。
	7	21	第5回広報・県民運動専門委員会	日本体育協会理事会において、平成33年第76回国民体育大会の本県開催が内定されました。
	7	22	第1回宿泊専門委員会の開催	「マスケットキャラクター愛称の入選作品について」(案) について審議しました。
	8	2	第8回常任委員会の開催	「宿泊基本方針」、「宿泊基本計画」(案) について審議しました。
	8	2	第5回総会の開催	「事業報告」、「収支決算」、「事業計画」、「収支予算」について審議し、決定しました。
	12	22	第6回広報・県民運動専門委員会の開催	「イメーજングの制作手続きについて」(案)、「三重とこわか国体イメーજング募集要項」(案)等について審議しました。
	2	1	第8回市町連絡調整会議及び第7回競技団体連絡調整会議の開催	「第76回国民体育大会の会期の決定に向けた取組」、「競技会の開催に向けた取組」、「宿泊及び輸送に関する取組」等について説明しました。
	2	17	第8回総務企画専門委員会の開催	「大会会期案」(案)、「デモンストラージュONSポーツ実施競技選択及び会場地市町第一次選定候補」(案) について審議しました。
3	1	第2回輸送・交通専門委員会の開催	「輸送・交通基本計画」(案) について審議しました。	
3	3	第1回医事・衛生専門委員会の開催	「医事・衛生基本方針」(案)、「医事・衛生基本計画」(案) について審議しました。	

	3	27	第9回常任委員会の開催	「デモンストラーツポーツ実施競技選択及び会場地市町第一次選定」、「輸送・交通基本計画」、「医事・衛生基本方針」、「医事・衛生基本計画」について審議し、決定しました。
平成 29 年度	5	10	第9回市町連絡調整会議 及び第8回競技団体連絡 調整会議の開催	「三重とこわか国体の大会会期及び競技別会期の決定までのスケジュール」、「イメージソングの制作」、「会場地市町における配宿業務」等について説明しました。
	7	4	第9回総務企画専門委員 会の開催	
				「デモンストラーツポーツ実施競技選択及び会場地市町第二次選定候補」（案）について審議しました。

三重とこわか国体の標章およびバスケット等の使用について

三重とこわか国体を「県民力を結集した団体」にするとともに、開催機運の醸成を図るため、企業や団体等においても、標章やバスケットキャラクター「とこまる」を活用した広報を行っていただきたいと思います。




これまで、市町や競技団体、報道機関等が標章や「とこまる」を非営利目的で使用する場合の取扱規定を定め、広報啓発に活用されるよう取り組んできました。

このたび、企業や団体等が標章や「とこまる」を活用した商品の製造・販売、広告宣伝など商業目的で使用する際の取扱規定も制定し、より一層広報啓発を促進していきます。

1 使用の手続き

企業や団体等が標章や「とこまる」を活用した商品の製造・販売、広告宣伝等を行う場合は、あらかじめ使用許可申請書を三重県準備委員会へ提出していただくとともに、使用の許可を受けた場合は、使用料（製造等の3%の金額）を納付していただきます。

2 使用できる標章等

区分	商業目的で使用できる標章等		
愛称	三重とこわか国体		
スローガン	ときめいて人 かがやいて未来		
バスケット キャラクター	基本形 	競技別 	ご当地 

3 活用事例

企業や団体等が標章や「とこまる」を活用した商品としては、次のようなものが考えられます。

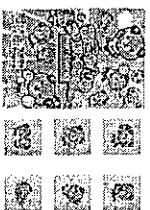
例：ポロシャツ、タオル、ぬいぐるみ、食品パッケージ、ボールペン、定期など



ポロシャツ



ぬいぐるみ



お菓子



ボールペン・定期

三重とこわか国体 広報活動の状況と今後の予定について

三重とこわか国体の開催機運を醸成するため、マスコットキャラクター「とこまる」を活用し、広報ボランティアとともに積極的な広報を行っています。

今年度は、国体の実施競技やスポーツを体感できるアイテムを活用し、県民の国体に対する理解を促進するとともに、より一層市町や競技団体と連携し、県内各地のイベント等で広報を行っています。

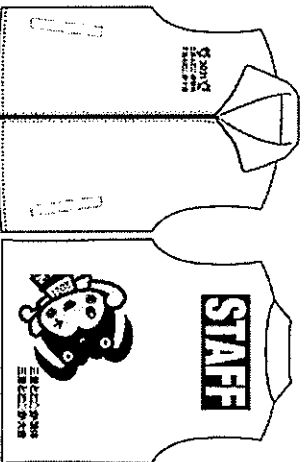
1 広報ボランティア

(1) 登録人員 70名 (平成29年7月5日現在)

(2) 「ユニフォーム」および「特製ピンバッジ」の制作

広報ボランティアが活動の際に着用するユニフォームと、ボランティアの参加特典としてのピンバッジを、広報ボランティアに登録している大学生3名のアイデアで制作しました。

ユニフォームは、今年5月14日以降の活動で着用しています。



ボランティア活動時に着用するユニフォーム (ベスト)



国体とこまる、炬火、大会とこまるの3つのピンバッジがあり、5回活動するごとに1つずつ進呈しています。

(3) 平成28年度の活動結果

平成28年度は、11のイベントや県庁見学等で延べ68名の方に活動していただきました。また、居住地域等の身近なところにポスターの掲示などを働きかけていただくといった積極的・自発的な活動も行っていただきました。これらの活動を通じ、「効果的な広報を行うためには、競技内容等についても広報できるようにした方がよい。」という提案もいただいたことから、競技やスポーツを体感できるアイテムを制作することとしました。

2 広報アイテムの制作

国体の開催だけでなく、各競技の内容等も県民の皆さんに広く知っていただけるよう、広報ボランティアからの提案をもとに、国体の実施競技やスポーツを体感できるアイテムを制作し、イベント等での広報活動で活用しています。

これらのアイテムは、市町や競技団体等の自主的・積極的な広報活動に活用していただけるよう、貸出しも行っています。

(1) アイテムの種類

①国体実施競技やスポーツを体感できるアイテム

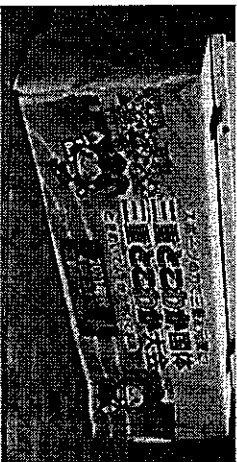
- ・ 球技の使用球 ・ 投てき種目競技用具 ・ 走り幅跳び記録表示ラケット
- ・ スピード早わかりのぼり ・ 高さ早わかりのぼり
- ・ 握力計 ・ 長座体前屈測定器 ・ 立ち幅跳び計測ラケット
- ・ 体感グッズ [ボクシング・ゴルフ・剣道・なぎなた・フェンシング
ウエイトリフティング・アーチェリー・野球]

②ラスコットを活用したアイテム

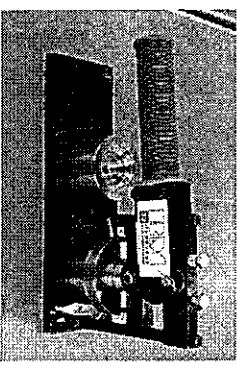
- ・ とこまる着ぐるみ ・ のぼり ・ ロールバナー ・ テーブルクロス
- ・ 横断幕 ・ 缶バッチ作成器具



ロールバナー



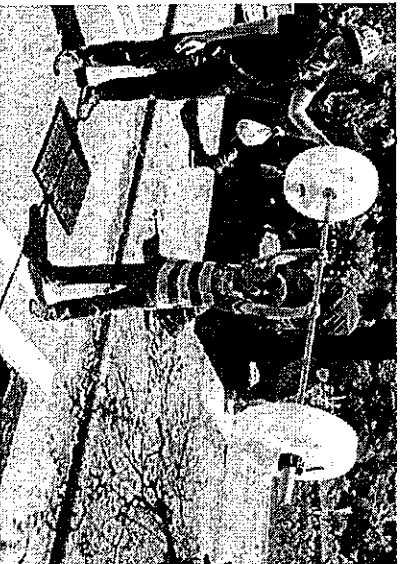
テーブルクロス



缶バッチ作成器具

(2) 活用例

市町や競技団体等が行うイベント・研修等において、広報アイテムを活用し、国体への理解促進に役立っています。



体感グッズ (ウエイトリフティング)

【龜山市・花しょうぶまつり】



体感グッズ (野球)

【伊賀市・忍者フェスタ】

3 今後の広報活動の方針

今後もし引き続き、開催機運の醸成と国体への理解促進を図るため、広報アイテムを活用しながら、多くの市町と連携して広報を行っていきます。

【今後のイベント等での活動予定】

○祇園祭	【松阪市】	平成 29 年 7 月 15 日 (土)
○大四日市祭り	【四日市市】	平成 29 年 8 月 5 日 (土)
○氷上カーニバル	【大台町】	平成 29 年 8 月 27 日 (日)
○サオリーナーオープンング	【津市】	平成 29 年 10 月 1 日 (日)

※なお、今年度後半も県内各地での広報活動を計画しています。

第76回国民体育大会三重県準備委員会
 広報・県民運動専門委員会 委員名簿

(順不同：敬称略)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
市町関係	三重県市長会 事務局長	伊藤 直樹
	三重県町村会 事務局長	奥村 仁孝
スポーツ関係	(公財) 三重県体育協会 理事長	東地 隆司
福祉・障がい スポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 常務理事兼事務局長	松本 利治
	(株) 宣伝会議 取締役編集室長 (三重県政策アドバイザー)	田中 里沙
有識者	学校法人晩学園 四日市大学 環境情報学部 准教授	木村 眞知子
宿泊・観光関係	(公社) 三重県観光連盟 事務局次長	川口 政樹
文化・社会 団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会 副会長	萩野 茂樹
	日本放送協会津放送局 副局長	黒田 浩二
	三重テレビ放送 報道制作部 副部长	平田 雅輝
	中日新聞三重総局 総局長	石川 保典
	伊勢新聞社 編集局長	綿貫 美希
	三重エフエム放送 放送部 次長	瀧 裕司
	三重県ケーブルテレビ協議会 事務局	朝倉 広幸
	戦略企画部 広聴広報課長	井爪 宏明
	雇用経済部 三重県営業本部担当課長	野口 慎次
	雇用経済部 観光局 観光誘客課長	瀧口 嘉之
県 (行政) 関係		